

## II 各課業務概要

### 1 経営指導業務

[事業概況]

県行政機関、畜産関係団体や消費者等との連携を図りながら、個々の畜産生産者やその集団等への畜産経営技術支援等を実施した。一方、畜産振興や畜産経営の安定的な発展、畜産物の消費拡大等に寄与することを目的として、消費者等に対しては生産から流通・消費にわたる幅広い情報を提供し、畜産や畜産物への理解醸成を図った。

#### 1) 補助・助成事業

##### (1) 地方競馬全国協会補助事業

畜産経営技術指導事業（地域畜産支援指導等体制強化）

畜産経営の経営技術等の支援・指導業務、畜産物の価格安定対策の価格補てん業務、家畜の衛生管理支援・指導等について、県の外郭団体として行政の補完を適正に行うことを基軸としつつ、県行政機関、畜産関係団体や消費者等と連携を強化し、畜産経営者のための各事業を実施するとともに、生産と消費の交流を推進し、畜産生産サイドと加工・流通、消費サイドを結びつける役割等の新たな段階の畜産情勢に適切に対応する団体として次の事業を実施した。

##### ① 畜産経営の支援体制の強化を図る事業

県内の畜産農家を対象とした経営指導を行うと共に、畜産農家、支援者、関係者等を対象としたセミナーと事例発表会を開催し、スキルアップを図った。また、インターネットホームページを通して県内畜産関連情報の発信を行うとともに、支援指導用資料を作成し関係者に配布した。

また、個々の経営のみでは対応できない業界が直面する課題に対し、行政関係者等と懇談の場を設け、経営の向上、業界の振興に向けた活動を行った。

畜産に携わる女性組織に対しては、畜種を越えた交流を図ったり、スキルアップを図ったりするため、研修会の開催や情報交換に当たった。

##### ② 地域畜産の活性化、安全かつ安定的な食の提供に資するための事業

畜産への理解を深めることを目的として生産者と共に畜産の学習を目的とした交流会に参加し、畜産や畜産物への理解醸成を図った。

##### ③ 馬事普及啓発の推進体制の強化を図る事業

県内の地方競馬ファンを対象にファン感謝デーイベントを実施し、馬事・畜産の普及啓発を図るとともに、ホームページから地方競馬の開催日程等の情報発信を通じて地方競馬の振興を推進した。

##### (2) 公益社団法人中央畜産会補助・助成事業

##### ① 畜産特別資金等推進指導事業

畜産特別資金及び畜産経営維持緊急支援資金借入者に対する経営改善指導の取り組みに対して支援指導を行うことにより、畜産経営の改善と畜産基盤の維持・発展に寄与した。

これに付随する業務として事業を円滑に実施するため県支援協議会の開催や借入者の経営改善の定期的な実績点検及び進捗状況について調査を行った。

### (3) 三重県補助事業

#### ① 県産牛肉安心確保対策事業

東日本大震災の発生に起因する東京電力福島第一原子力発電所の事故は、放射性物質の拡散により直接的・間接的に農業分野に多大なる被害を与えた。

三重県では優秀なブランド牛肉を生産し、県外に多数の牛肉が流通していることから県内産の牛が県外でと畜された際の放射性物質測定検査費用等に要する費用について補助することによりブランドの評価を保ち、生産者の負担を軽減した。

## 2) 受託事業

### (1) 三重県受託事業

#### ① 畜産経営技術高度化促進事業

認定農業者等を中心に経営感覚に優れた生産性の高い畜産経営者を育成するために、経営技術、飼養管理、畜産物の品質、家畜の能力等各分野において総合的な情報を提供し、畜産経営体自らの経営改善努力の助長を促し、高度な経営体質強化のために支援をした。

また、食物への安全性を求める社会情勢が強まる中で、畜産サイドから畜産の一般情報や個々の生産物に付随する情報をホームページ等を通じて提供し、消費者等と広く深い相互理解を築いた。

- a) 畜産経営体支援指導研究会の設置・運営
- b) 経営指標の作成
- c) 個別支援指導
- d) 地域支援指導
- e) 畜産関係情報の提供

#### ② 飼料稲種子取引事務に係る業務委託

一般社団法人日本草地畜産種子協会（以下、「草地協会」という）は、全国に向け飼料稲種子を生産・販売し、自給飼料自給率の向上に寄与している。草地協会では業務の効率化を図ることにより種子価格を安価に提供するため、各県の購入種子の荷受け・事務の一本化を求めた。これを受け、当協会が事務を一本化して請け負い、県内への飼料稲種子の供給や生産について安定化を図った。

#### ③ 三重の畜産ブランド力向上支援事業

県内では畜産物のブランド化が推進されているが、その知名度は低く有利な経営につながっていない状況であることから、消費者意識の調査や販売促進のための情報提供、対象生産者の支援を実施することにより地域畜産ブランドとしての地位を確立し畜産業の発展に寄与した。

### (2) 公益社団法人中央畜産会受託事業

#### ① 畜産関係団体調整機能強化事業

畜産に携わる女性のネットワーク構築のために組織化した「三重の畜産女性の会サン・カラット」の活動について支援した。

(3) 公益財団法人畜産近代化リース協会受託事業

① 貸付事業指導等事業

畜産近代化リース協会から貸し付けられた酪農肉用牛飼育管理機器等について適正な使用がされるよう調査・指導を実施した。

また、リース物件の貸付推進に当たった。

3) 自主事業

(1) 三重の牛肉生産農家情報提供事業

三重県内産牛肉の安全性に対する信頼を確保するため、国が提供する個体識別情報に付加して、希望する肉用牛経営者の生産者情報と給与飼料情報をインターネットを通じて情報提供することにより、消費者等に畜産物の安全・安心情報を提供し信頼関係をつくり「顔の見える畜産物」として産消提携を推進した。

(2) 全国優良畜産経営管理技術発表会への事例推薦

公益社団法人中央畜産会が主催する発表会開催に当たり、県内の優秀事例（肉用牛）を推薦した。

4) 一般業務

(1) 共進会、共励会等の褒賞

畜産に関する生産技術及び資質の向上を図るために、関係団体等が開催する共進会、共励会の入賞者に対し、賞状及び賞品を授与し、畜産の振興に寄与した。

(2) 畜政活動その他

畜産関係各種打合せ会議等に参加し、畜産指導支援の立場から協議に参加した。

また、研修会等に参加し、新しい知識の習得に努めた。

5) 畜産団体等事務局受託

県内の畜産生産者や関係者が畜産の振興等を目的とする組織活動について、事務局としての役割を果たし、支援した。

(1) 三重県馬事畜産振興協議会

(2) 三重県食肉消費対策協議会

(3) 三重県養豚協会

(4) 三重県養鶏協会

## 6) 平成 25 年度の主な行事

年	月	日	行 事 内 容	
25	4	8	漁業・酪農・畜産・JA 女性部交流会打合せ	
		22	酪農ヘルパー事業及び牛群検定事業改革に係る作業部会	
		26	畜産特別資金等に関する担当者会議	
	5	14	畜産関係団体調整機能強化事業 仲間づくり関係会議	
		14	第 20 回松阪子牛共進会	
	6	20	酪農ヘルパー事業及び牛群検定事業改革に係る作業部会	
		21	酪農教育ファーム三重県推進委員会	
	7	24	酪農ヘルパー事業及び牛群検定事業改革に係る作業部会	
		10	畜産経営体支援指導推進委員会・畜産経営体支援指導研究会	
	8	18	畜産特別資金借受者指導に係るブロック会議 ～7 月 19 日	
		22	農山漁村のつどい委員会	
		2	漁業・酪農・畜産・JA 女性部交流会	
	9	27	全国畜産縦断いきいきネットワーク大会	
		11	三重県知事と農業関係団体との意見交換会	
	10	20	東京電力原発事故に係る損害賠償請求終了の説明会	
		16	酪農ヘルパー事業及び牛群検定事業改革に係る作業部会	
	11	5	第 48 回多気町肉牛共進会	
		6	第 3 回農山漁村のつどい実行委員会	
		14	畜特資金等借受者の指導方策及びモニタリングシステム等説明会	
		21	三重県特産肉牛枝肉共励会	
		24	第 64 回松阪肉牛共進会	
		28	畜産近代化リース協会 業務推進事務打合せ会議	
	12	2	わくわくモーモースクール酪農体験	
		11	管理責任者事務処理従事者研修会	
	26	1	7	酪農教育ファーム三重県推進委員会
			22	畜産特別資金等推進指導事業支援推進会議
			24	畜産経営活性化サポート事業に係る全国会議
			27	酪農教育ファーム三重県推進委員会
		2	4	第 26 回農山漁村のつどい
			26	畜産経営体指導研究会（部会） 3 月 4 日、3 月 5 日
		3	7	畜産経営技術高度化促進事業 畜産経営セミナー
14			畜産経営技術高度化促進事業 畜産経営セミナー	
18			畜産経営技術高度化促進事業 畜産経営技術優良事例発表会	
26			全国畜産経営管理技術優良事例発表会	